

～ 院長コラム ～

安中散が良かった

46歳女性です。
平成30年5月に乳がんの手術を受けました。
左乳房を全摘しました（後日乳房再建術を施行）。
仕事を辞め体調管理に努めていたそうです。
乳がんの手術後のフォローで、逆流性食道炎が見つかりました。
食べられない、食べるともたれる、ゲップする、胃が重いなどの症状が出るため西洋薬（タケキャブ）を処方されました。
平成31年2月になって当院を受診されました。
「逆流性食道炎に使える漢方薬はないか？」と。
冷えが目立つ人で、胃もたれ、ゲップなどは変わらないまま見られるため六君子湯（りっくんしとう）を処方しました。
2週間飲んでも大きく変わらない、胃が重い、キリキリする、精神的にまいっていると。
そこで、安中散（あんちゅうさん）を追加しました。
やせ型で体力低下、冷えがあり、神経質な人、神経質になった状態に有効です。
これが良かった！
安中散を飲んだら、一気に症状が改善され、機嫌が良くなりました。
外来に来られた時も表情が明るいです。
これは当面飲んでおきたいです、と。
私はこれより芍薬甘草湯（しゃくやくかんぞうとう）が効きます。
試してみてください。

「こども健康ネットブログ」より



なかしまこどもネット QRコード
※名前を入力して送信して下さい



こども健康ネットブログ
QRコード

漢方ファン

— Vol. 7 (2019年5月) —



 なかしまこどもクリニック